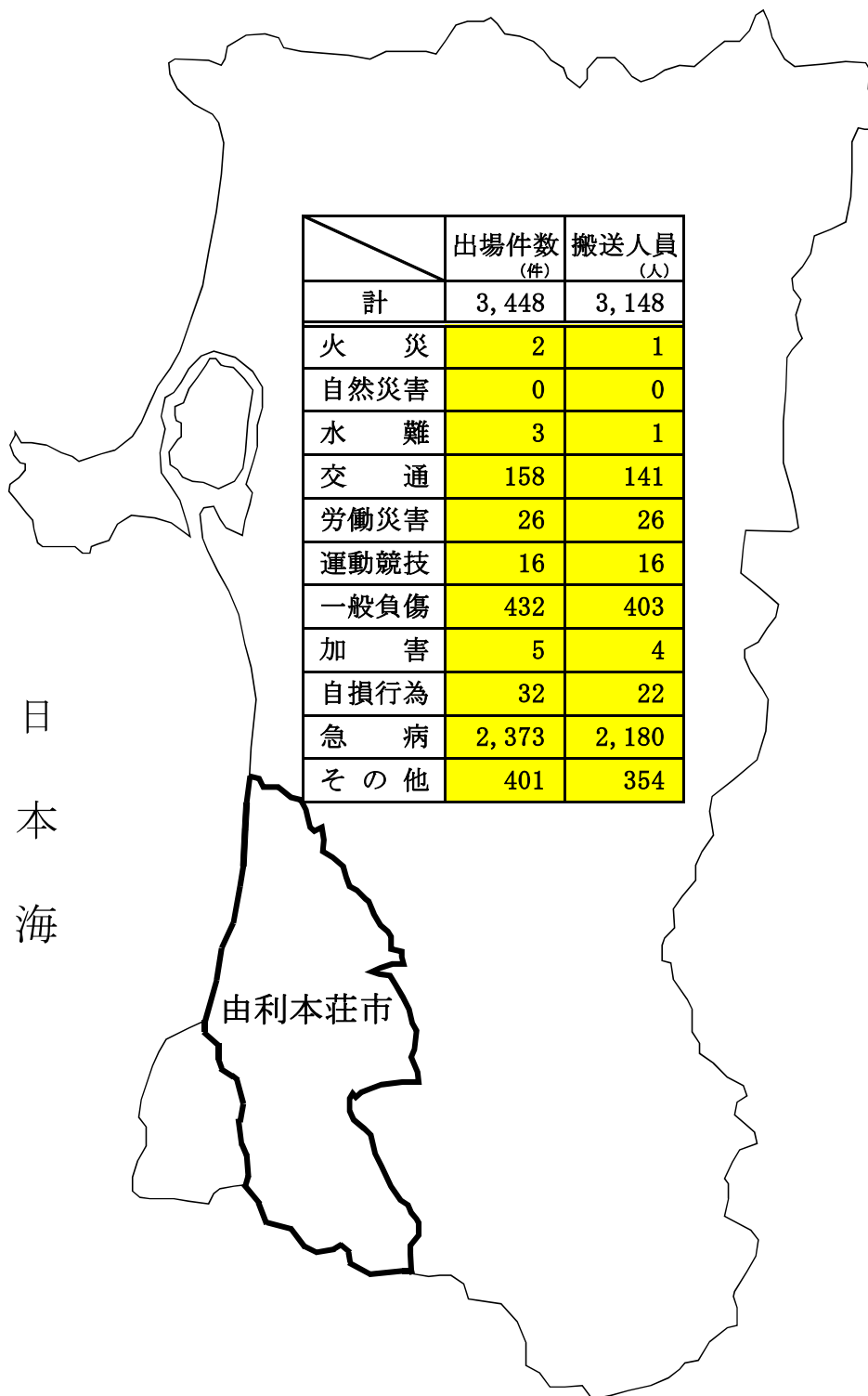


救急・救助統計

救急活動状況図

R6. 1. 1～R6. 12. 31

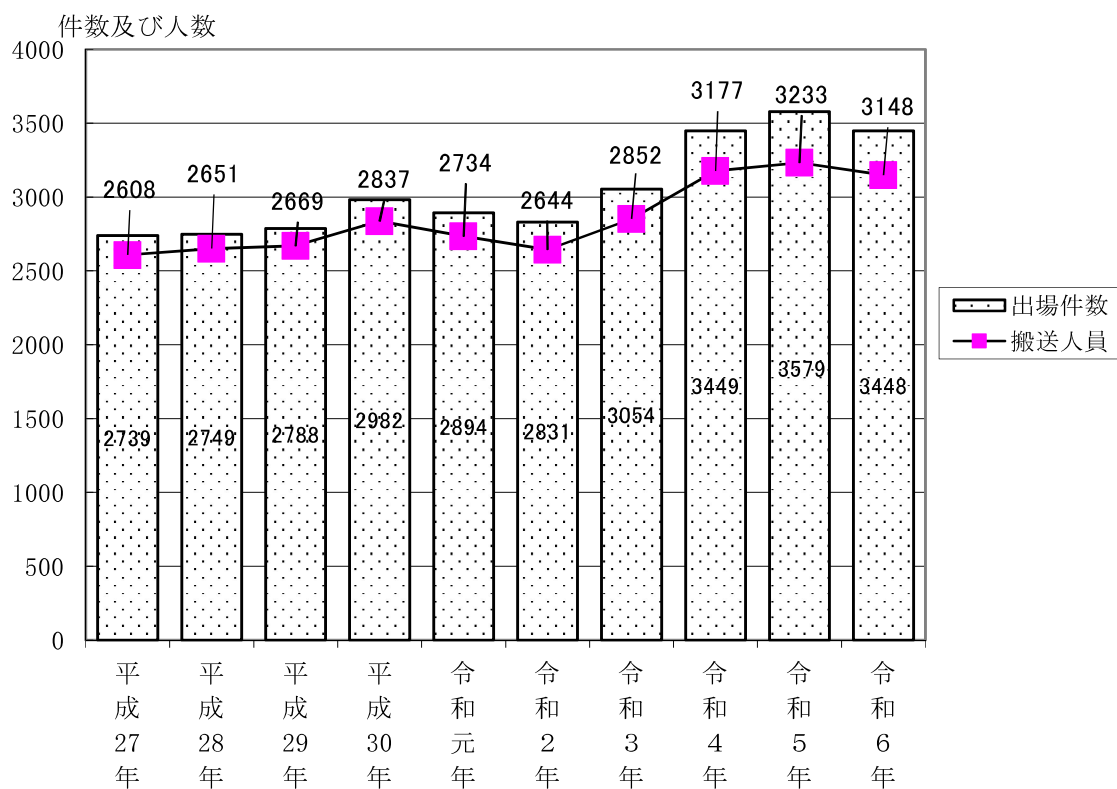


救急業務実施状況

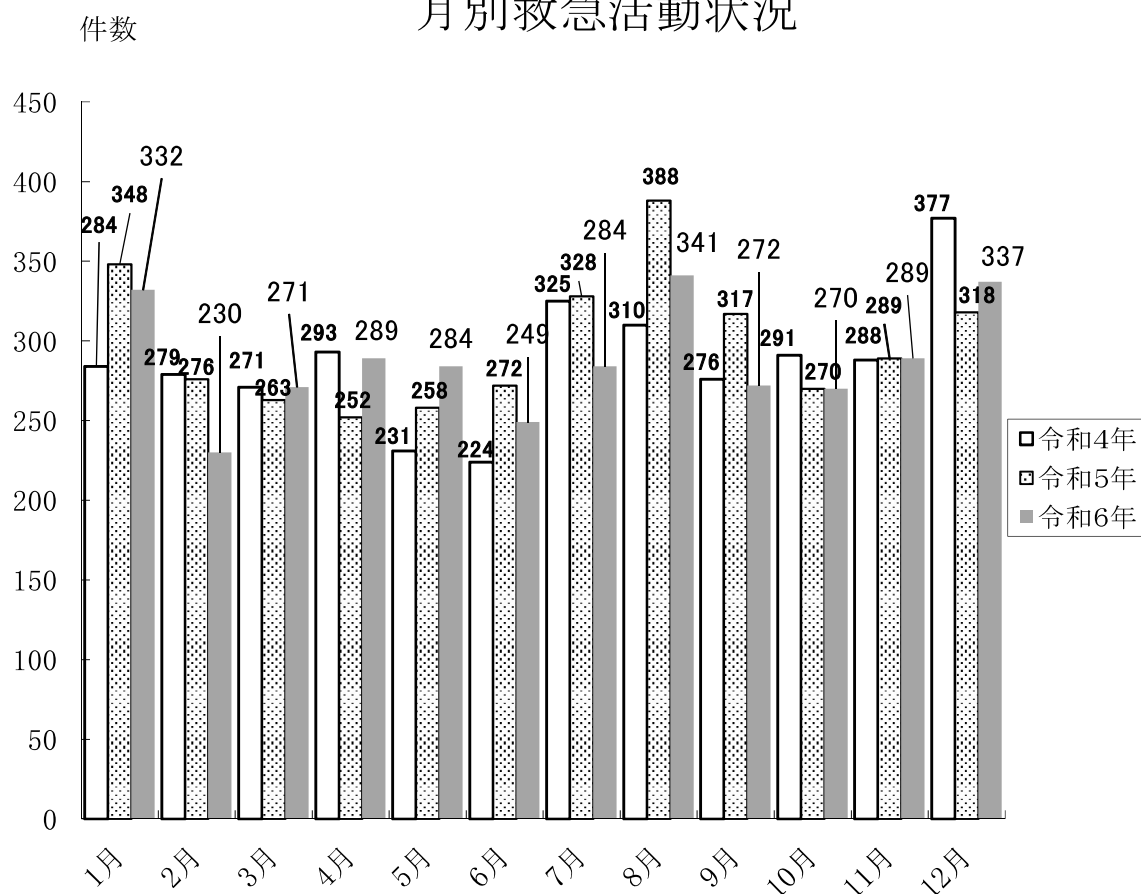
R6. 1. 1～R6. 12. 31

事故種別 区分	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	そ の 他				合 計	前年との比較	令和5年
											転院搬送	医師搬送	資器材等搬送	その他			
出 場 件 数	2		3	158	26	16	432	5	32	2, 373	355			46	3, 448	△ 131	3, 579
不 搬 送 件 数	1		2	27			29	1	10	195	1			46	312	△ 43	355
搬 送 人 員	1		1	141	26	16	403	4	22	2, 180	354				3, 148	△ 85	3, 233
地域別出場件数	計	2	3	158	26	16	432	5	32	2, 373	355			46	3, 448	△ 131	3, 579
	本 庄	1	1	83	16	4	222	4	18	1, 248	280			30	1, 907	△ 22	1, 929
	矢 島	1		13	1	2	34			191	16			1	259	△ 8	267
	岩 城			14	1	1	31		2	152	15			2	218	△ 36	254
	由 利			8	2	1	18		3	104	2			5	143	△ 31	174
	大 内			14	4	5	51		3	234	4			2	317	23	294
	東 由 利			3	1		27			113	3			4	151	△ 40	191
	西 目		1	6	1	3	33	1	3	178	29			1	256	16	240
	鳥 海		1	13			16		3	152	6			1	192	△ 37	229
	そ の 他			4						1					5	4	1
地域別搬送人員	計	1	1	141	26	16	403	4	22	2, 180	354				3, 148	△ 85	3, 233
	本 庄	1	1	74	16	4	203	3	12	1, 104	279				1, 697		1, 697
	矢 島			14	1	2	33			184	16				250	△ 6	256
	岩 城			10	1	1	29		2	144	15				202	△ 34	236
	由 利			8	2	1	17		2	99	2				131	△ 35	166
	大 内			15	4	5	50		1	219	4				298	28	270
	東 由 利			3	1		26			105	3				138	△ 44	182
	西 目			5	1	3	31	1	3	175	29				248	29	219
	鳥 海			12			14		2	149	6				183	△ 23	206
	そ の 他									1					1		1
傷病程度別搬送人員	計	1	1	141	26	16	403	4	22	2, 180	354				3, 148	△ 85	3, 233
	男	軽 症	1		51	11	10	100	2	1	465	16			657	△ 29	686
		中等症		1	17	8	2	67		6	445	91			637	△ 38	675
		重 症			7	5		28		2	158	68			268	22	246
		死 亡			2	1	1	10		5	48	7			74	21	53
		その他															
	女	小 計	1	1	77	25	13	205	2	14	1, 116	182			1, 636	△ 24	1, 660
		軽 症			48	1	3	75		3	428	21			579	△ 66	645
		中等症			12			82	1	2	463	99			659	32	627
		重 症			2			35		1	135	46			219	△ 30	249
		死 亡			2			6	1	2	38	6			55	3	52
		その他															
		小 計			64	1	3	198	2	8	1, 064	172			1, 512	△ 61	1, 573
覚 知 別	計	2	3	158	26	16	432	5	32	2, 373	355			46	3, 448	△ 131	3, 579
	専用電話			19	8	1	213	1	7	1, 281	223			23	1, 776	△ 52	1, 828
	携 帯 119		1	79	14	14	178	3	15	920	5			12	1, 241	△ 27	1, 268
	メール119																
	加入電話			7	1		16			61	22			5	112	△ 35	147
	警察電話	1	2	33			9	1	10	23				5	84	△ 1	85
	かけつけ			1	2	1	13			83					100	△ 21	121
	自己覚知	1					1				1			1	4	△ 9	13
	そ の 他			19	1		2			5	104				131	14	117

救急活動状況の推移

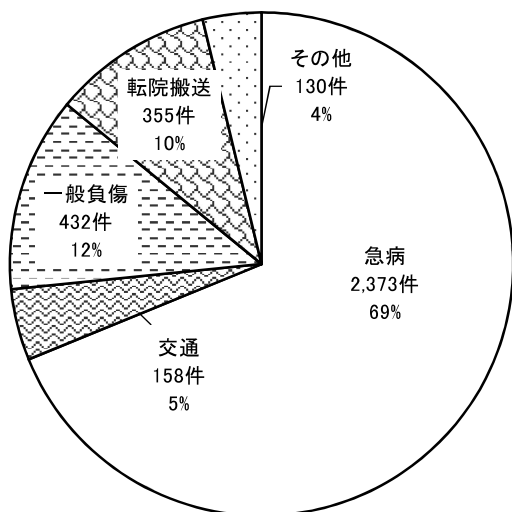


月別救急活動状況



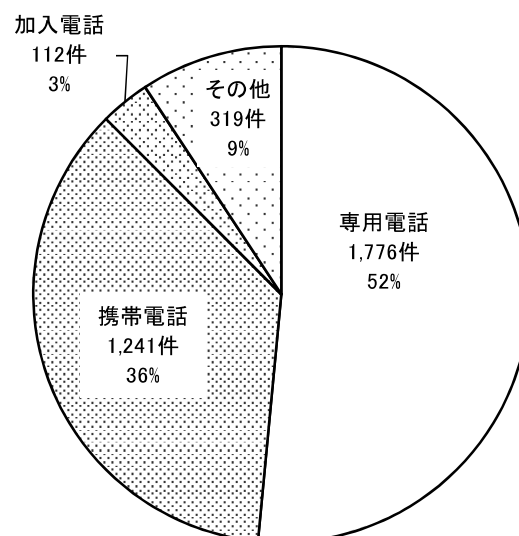
事故種別出場状況

R6. 1. 1～R6. 12. 31



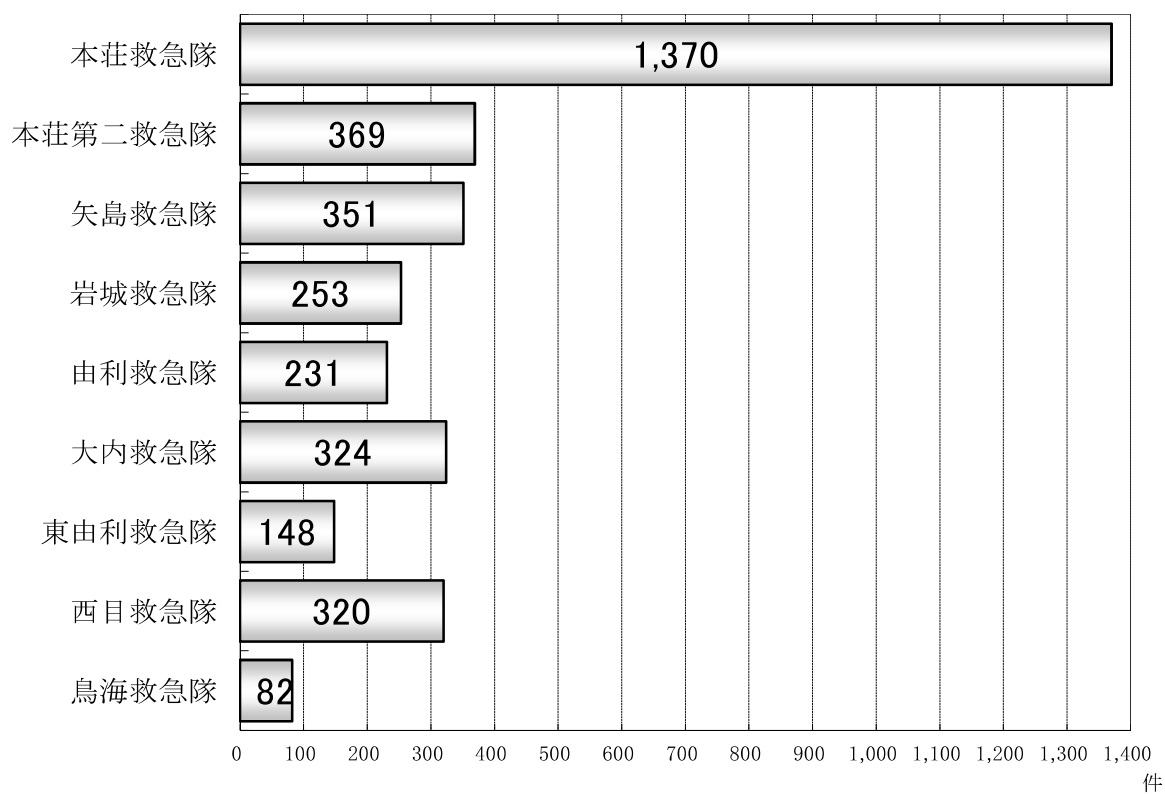
覚知別出場状況

R6. 1. 1～R6. 12. 31



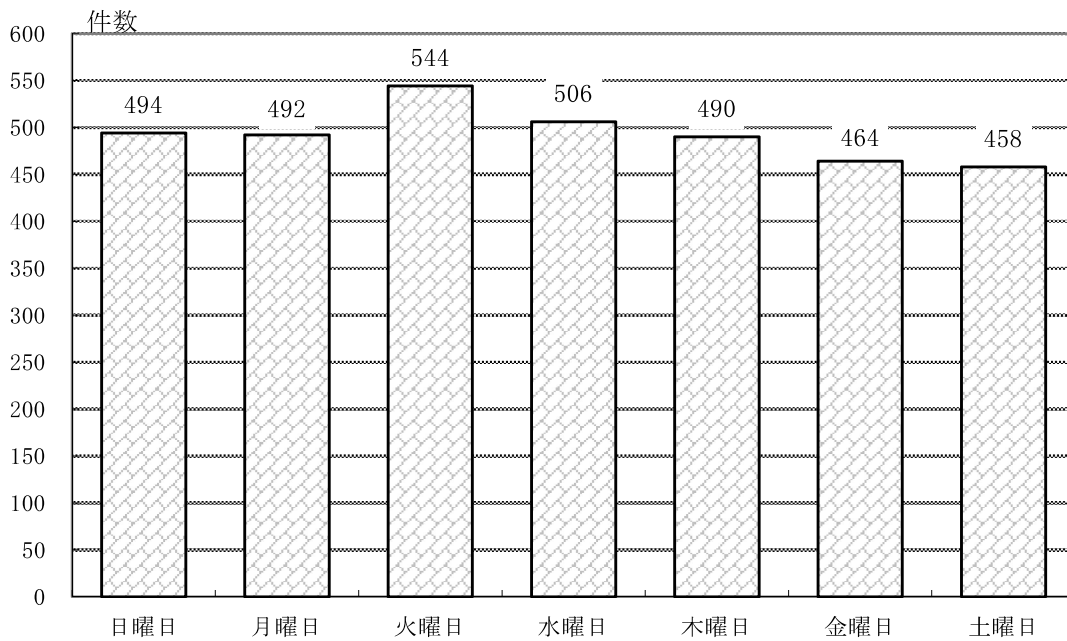
救急隊別出場件数

R6. 1. 1～R6. 12. 31



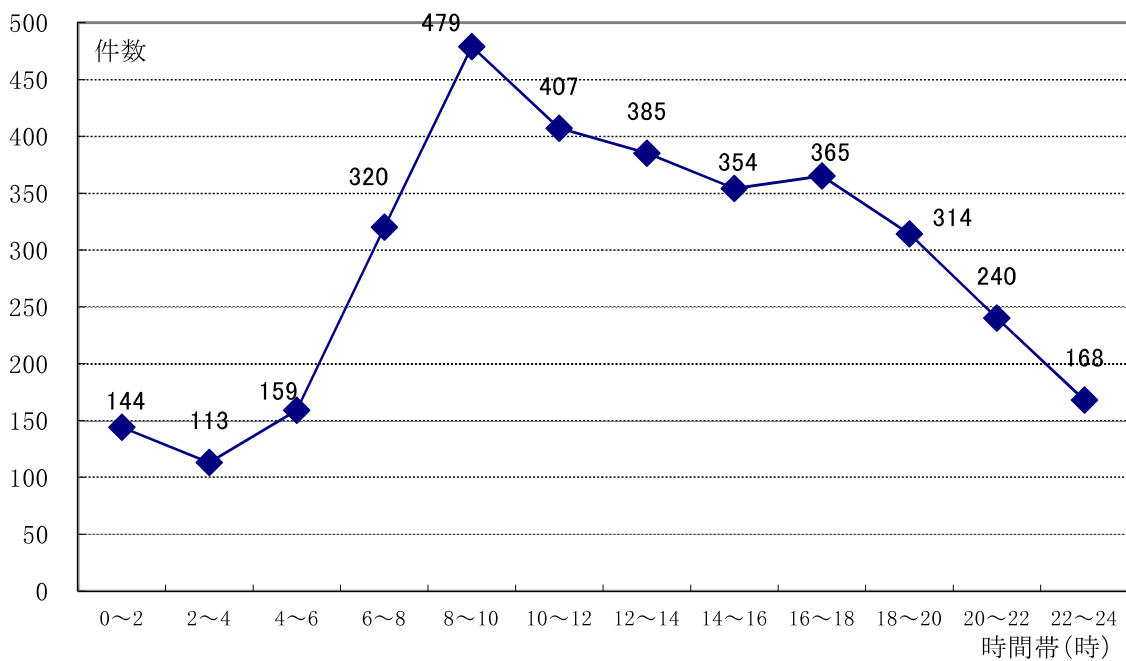
曜日別出場状況

R6. 1. 1～R6. 12. 31



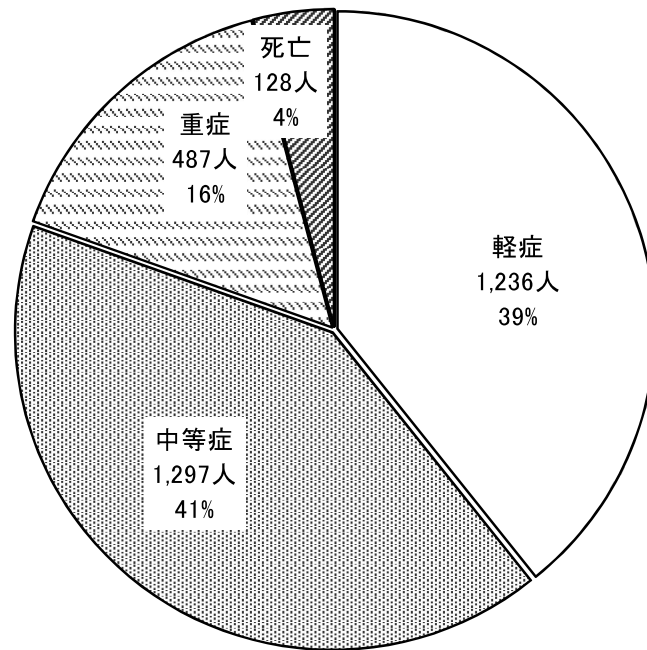
時間帯別出場状況

R6. 1. 1～R6. 12. 31



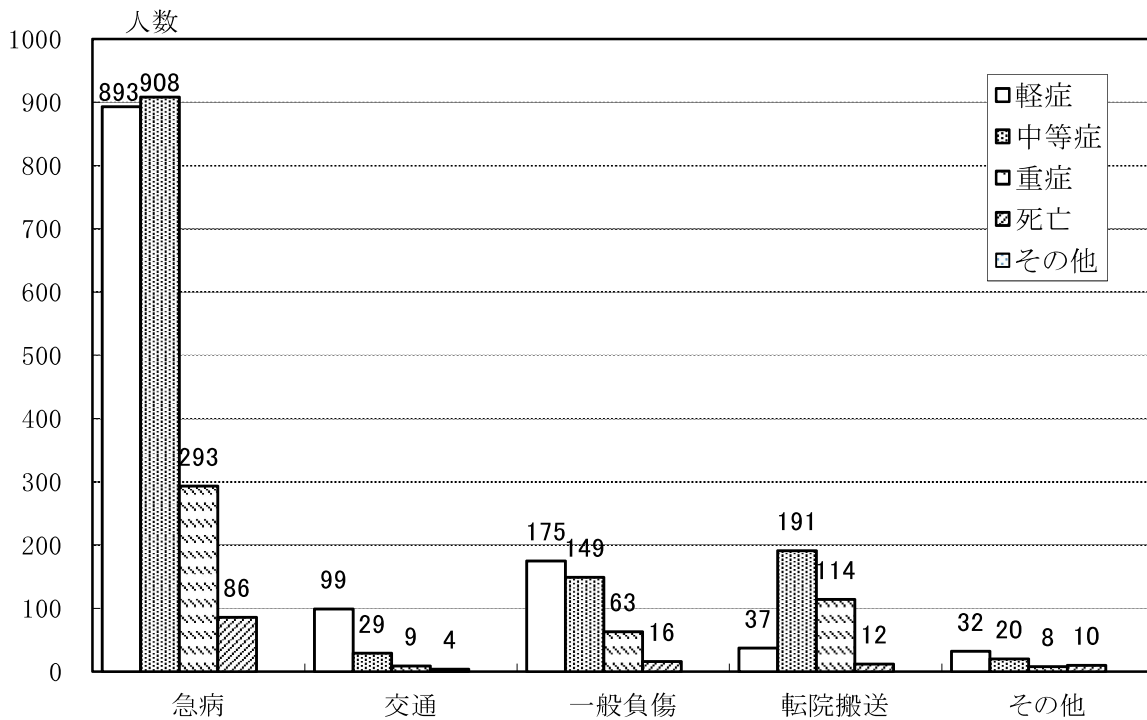
搬送人員の傷病程度状況

R6. 1. 1～R6. 12. 31



事故種別搬送人員

R6. 1. 1～R6. 12. 31



現場到着所要時間別出場件数

R6. 1. 1～R6. 12. 31

所要時間 事故種別	3 分 未 満	3 分 以 上 5 分 未 満	5 分 以 上 10 分 未 満	10 分 以 上 20 分 未 満	20 分 以 上	計	現 場 到 着 最 短 時 間 (分)	現 場 到 着 最 長 時 間 (分)	現 場 到 着 平 均 時 間 (分)
急 病	75	44	1,280	890	80	2,369	0	33	9.6
交 通	1	0	62	70	20	153	0	39	12.4
一 般 負 傷	12	12	236	158	13	431	0	28	9.3
上 記 以 外	3	47	282	124	26	482	0	29	9.4
計	91	103	1,860	1,242	139	3,435			

※ 覚知から現場到着までに要した時間区分ごとの件数

※ キャンセル等による途中引揚げ 13件

収容所要時間別搬送人員

R6. 1. 1～R6. 12. 31

所要時間 事故種別	10 分 未 満	10 分 以 上 20 分 未 満	20 分 以 上 30 分 未 満	30 分 以 上 60 分 未 満	60 分 以 上 120 分 未 満	120 分 以 上	計	収 容 最 短 所 要 時 間 (分)	収 容 最 長 所 要 時 間 (分)	収 容 平 均 所 要 時 間 (分)
急 病	1	27	575	1,388	187	2	2,180	9	137	39.2
交 通	0	1	31	77	32	0	141	17	117	42.3
一 般 負 傷	0	5	108	254	36	0	403	16	92	39.6
上 記 以 外	0	70	108	171	73	2	424	10	164	39.0
計	1	103	822	1,890	328	4	3,148			39.3

※ 覚知から傷病者を医療機関に収容した時までに要した時間区分ごとの収容人員

年齢区分別傷病程度別搬送人員

R6.1.1～R6.12.31

年齢区分 傷病程度	新生児 0～28日	乳幼児 29日～6歳	少年 7歳～17歳	成人 18歳～64歳	高齢者 65歳以上	計
死 亡	0	0	0	17	112	129
重 症	3	0	3	92	389	487
中 等 症	3	23	17	192	1,061	1,296
軽 症	1	29	51	324	831	1,236
そ の 他	0	0	0	0	0	0
計	7	52	71	625	2,393	3,148

急病に係る疾病分類別傷病程度別搬送人員

R6.1.1～R6.12.31

分類項目 傷病程度	循環器系		消化器系	呼吸器系	精神系	感覚系
	脳疾患	心疾患				
死 亡	4	44	4	9	0	0
重 症	85	65	28	35	4	1
中 等 症	76	75	124	150	9	43
軽 症	19	49	71	32	38	104
そ の 他	0	0	0	0	0	0
計	184	233	227	226	51	148

分類項目 傷病程度	泌尿器系	新生物	その他	症 状 兆 候 診 断 名 不 明 確 の 状 態	計
死 亡	0	2	4	19	86
重 症	14	13	36	12	293
中 等 症	62	37	195	137	908
軽 症	45	4	201	330	893
そ の 他	0	0	0	0	0
計	121	56	436	498	2,180

救急隊員の行った応急処置件数

R6.1.1～R6.12.31

事故種別	応急処置 対象人員	止血	固定	人工呼吸	心肺蘇生		酸素吸入	保温	被覆
						自動			
急病	2,179	11	11	2	88	58	527	67	15
交通	140	9	95	0	2	2	13	2	22
一般負傷	402	51	51	0	19	16	47	9	81
その他	357	11	6	1	13	9	124	5	9
計	3,078	82	163	3	122	85	711	83	127

事故種別	応急処置 在宅療法継続	除細動	静脈路確保		アドレナリン 投与	気道確保※			その他
			CPA前	CPA後			食道閉鎖式	気管挿管	
急病	106	8	18	54	25	116	15	2	62
交通	1	0	2	2	2	2	0	0	1
一般負傷	4	0	3	13	3	23	3	7	9
その他	16	0	1	8	5	18	1	0	8
計	127	8	24	77	35	159	19	9	80

事故種別	応急処置 血圧測定	聴診	血中酸素 飽和度 測定	心電図	血糖測定	ブドウ糖 投与	計
急病	2,057	835	2,102	2,083	146	6	8,339
交通	136	66	138	104	1	0	598
一般負傷	378	77	382	353	0	0	1,503
その他	270	69	326	241	2	0	1,133
計	2,841	1,047	2,948	2,781	149	6	11,573

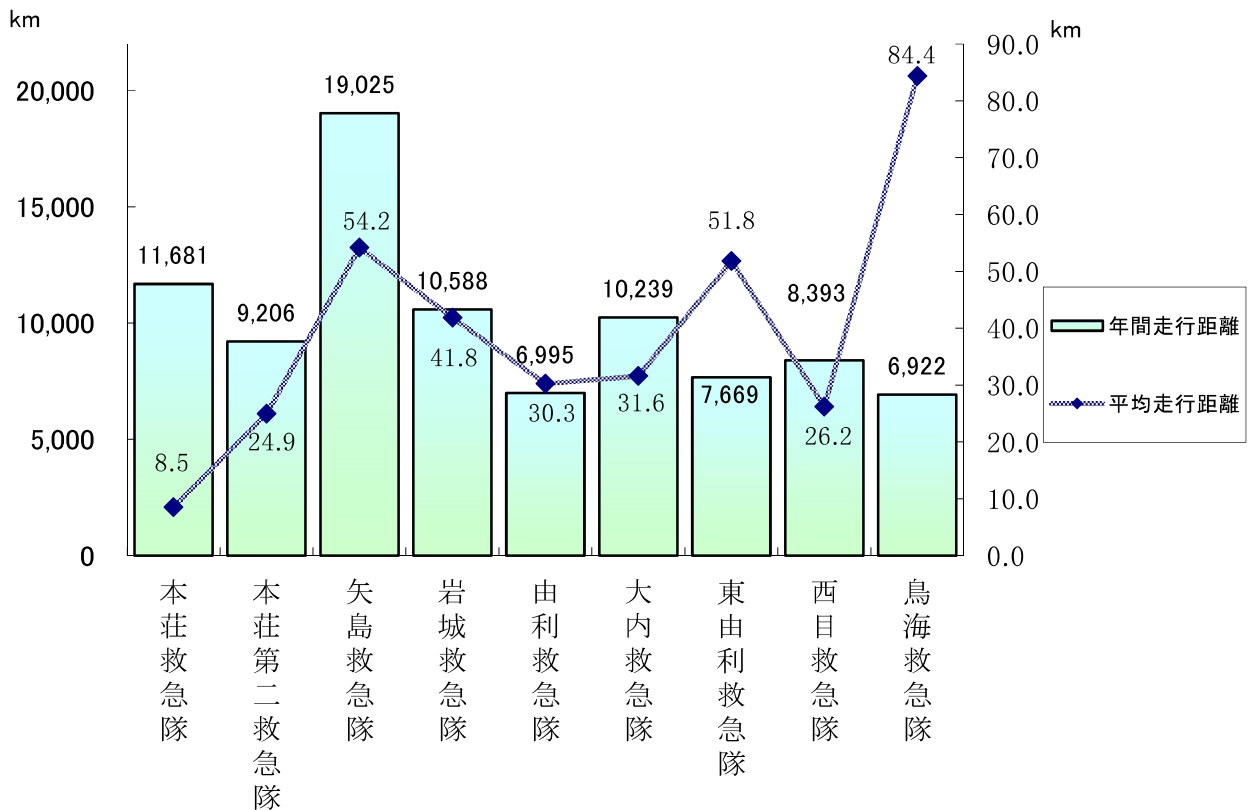
※ 食道閉鎖式(LT)・気管挿管は、気道確保に件数が計上されています。

住民に対する応急手当普及啓発活動実施状況

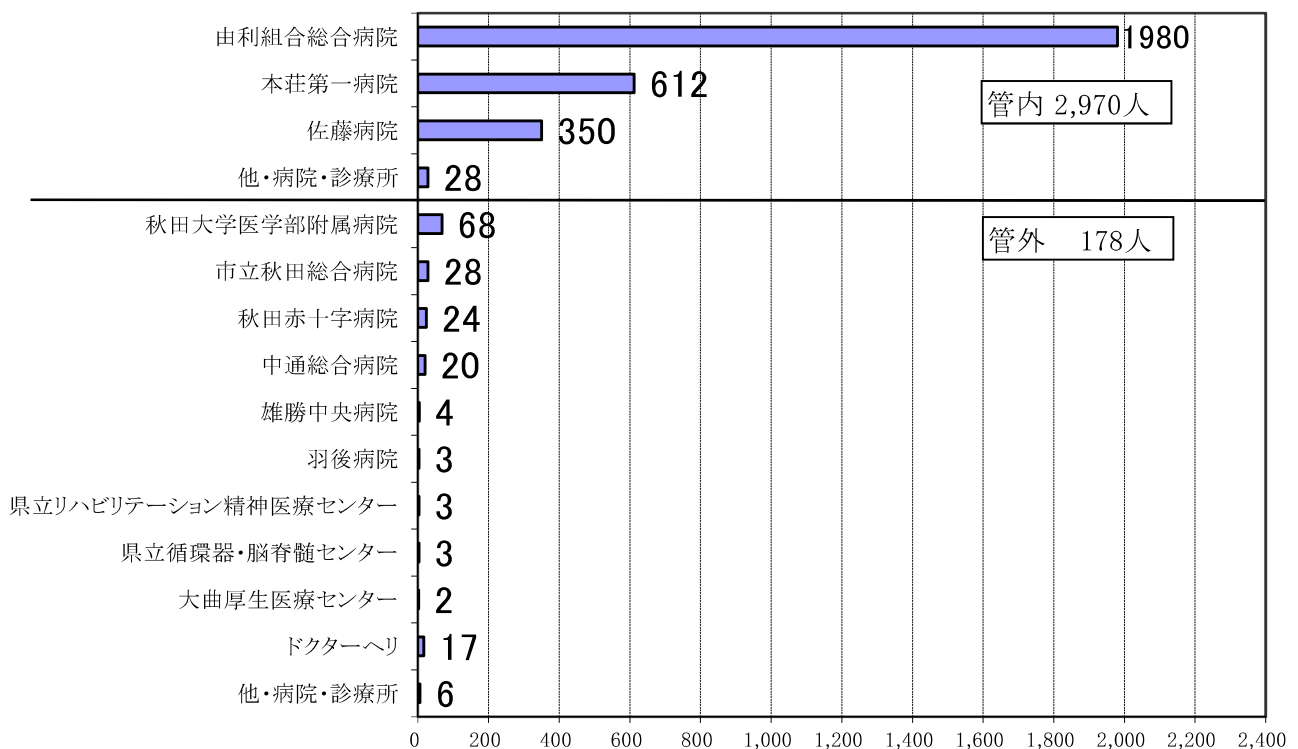
R6.1.1～R6.12.31

上級救命講習		普通救命講習		入門コース		その他の講習		計	
回数	受講人員	回数	受講人員	回数	受講人員	回数	受講人員	回数	受講人員
0	0	59	766	12	237	76	1,727	147	2,730

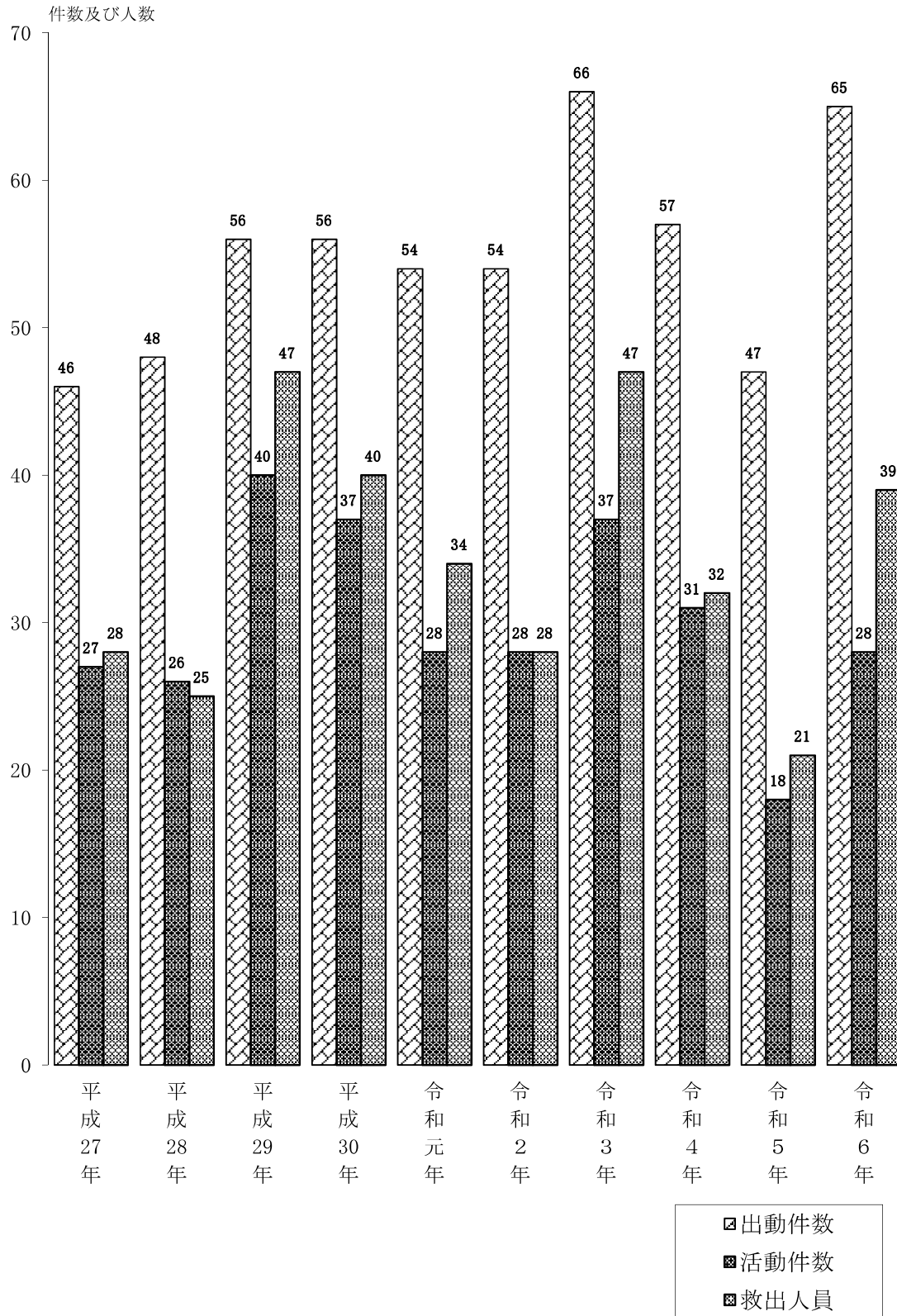
救急隊別年間走行距離及び平均走行距離



病院別搬送人員数



救助活動状況の推移



救 助 出 動 状 況

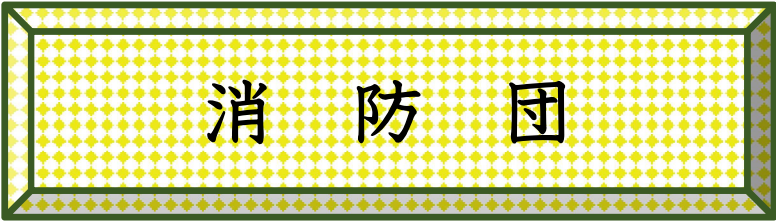
R6. 1. 1～R6. 12. 31

区 分 \ 事故種別		火 災		交通	水	風自然	機よる	建よる	ガ酸	爆	そ事	合
		建物	建以外	事故	難	水自然	械る	物る	ス欠	発	の他	計
出 動	件 数			30	7	1	1	6			20	65
	人 員			297	59	9	9	42			481	897
	車 両 台 数			92	20	3	3	12			112	242
活 動	件 数			12	4	1	1	1			9	28
	人 員			80	29	9	3	7			82	210
	車 両 台 数			25	10	3	1	2			24	65
救出人員				12	4	12	1	1			9	39

事故発生場所別出動状況

R6. 1. 1～R6. 12. 31

区 分 \ 事故種別		火 災		交通	水	風自然	機よる	建よる	ガ酸	爆	そ事	合
		建物	建以外	事故	難	水自然	械る	物る	ス欠	発	の他	計
屋 内	住 居					1		6			4	11
	そ の 他 の 屋 内											
屋 外	道 高速道路			4								4
	そ の 他 の 道 路			24			1				1	26
	水 内 水 面				4						2	6
	面 外 水 面				2							2
	山 岳										6	6
	そ の 他 の 屋 外			2	1						7	10
地 下												
そ の 他												
計				30	7	1	1	6			20	65



消 防 団 の 沿 革

平成 17 年 3 月 22 日	本荘市、矢島町、岩城町、由利町、大内町、東由利町、西目町、鳥海町の 1 市 7 町の合併により由利本荘市が誕生し、由利本荘市消防団発足となる。 初代消防団長に、菅原正一氏、就任。 8 支団で組織され、団長、副団長 2 名が支団長を兼ねる。 定数 1, 8 0 2 人
平成 18 年 4 月 1 日	矢島支団第 5 分団の 3 部を 1 の部へ統合する。
平成 18 年 7 月 1 日	消防団本部の拡充を図る。 由利本荘市消防団東由利支団の班制を部制に変更し、組織体制を整備する。
平成 19 年 4 月 1 日	由利本荘市消防団鳥海支団の分団統合(1 7 分団を 7 分団に統合)し、新たに部を設置して組織体制を整備する。
平成 19 年 5 月 1 日	第 2 代消防団長に、畠山 勉氏、就任。
平成 21 年 1 月 19 日	由利本荘市消防団協力事業所表示制度を開始する。
平成 21 年 4 月 1 日	由利本荘市消防団の職・階級等、組織体制の見直しを図る。 ・団長の支団長兼任を解き専任 ・副団長を 2 名から 3 名に変更 ・職に属する階級の見直し
平成 21 年 6 月 30 日	機能別消防団員制度を導入する。
平成 22 年 9 月 15 日	総務省消防庁より「救助資機材搭載型車両」を無償貸付される。
平成 24 年 2 月 23 日	(公財)日本消防協会会長より「竿頭綬」を授与される。
平成 25 年 4 月 1 日	第 3 代消防団長に、周防彦宗氏、就任。
平成 25 年 12 月 18 日	総務省消防庁より「小型動力付軽自動車両」を無償貸付される。
平成 26 年 2 月 3 日	総務省消防庁より「消防団拠点資機材等セット一式」を無償貸付される。
平成 26 年 2 月 28 日	(公財)日本消防協会会長より「表彰旗」を授与される。
平成 26 年 4 月 1 日	副団長の支団長兼任を解き専任化。
平成 27 年 3 月 6 日	消防庁長官より「竿頭綬」を授与される。
平成 28 年 4 月 1 日	矢島支団第 1 分団の 2 部を 1 の部へ統合する。
平成 28 年 11 月 29 日	(公財)日本消防協会会長より「防災 2 号車(デリカ)」を受納する。
平成 29 年 1 月 1 日	学生消防団活動認証制度を導入する。
平成 29 年 1 月 18 日	(一社)日本損害保険協会より「小型動力ポンプ付軽消防車」を受納する。
平成 29 年 4 月 1 日	鳥海支団第 7 分団の第 3 部を第 2 部へ統合する。
平成 30 年 4 月 1 日	災害活動体制をより迅速に、指揮命令系統を明確にするため「支団制」から「分団制」へ組織体制の見直しを図る。 鳥海分団第 6 部の第 3 班を第 1 班へ統合する。
平成 30 年 6 月 1 日	岩城分団第 1 部 3 班を 1 の班へ統合する。 東由利分団第 2 部の第 4 班を第 3 班へ統合する。
平成 31 年 4 月 1 日	「由利本荘市消防団応援の店」事業を導入する。 本荘分団第 4 部の第 2 班を第 1 班へ統合する。 岩城分団第 2 部の 2 班を 1 の班へ、第 3 部の 2 班を 1 の班へ統合する。 東由利分団第 5 部の第 4 班を第 3 班へ統合する。
令和 2 年 1 月 24 日	総務省消防庁より「救助用資機材搭載型小型動力ポンプ積載車 (3.5t 未満)」を無償貸付される。
令和 2 年 6 月 1 日	本荘分団第 7 部の第 2 班、第 3 班を第 1 班へ統合する。
令和 3 年 4 月 1 日	由利分団第 2 部の 2 班を 1 の班へ統合する。 第 4 代消防団長に、伊藤 博氏、就任。
令和 4 年 1 月 20 日	総務省消防庁より「夜間活動用器具及び安全装備品」を無償貸付される。

令和 4 年 3 月 4 日	(公財)日本消防協会会長より「竿頭綬」を授与される。
令和 5 年 4 月 1 日	第5代消防団長に、阿部一彦氏、就任。 由利本荘市消防団の組織体制の見直しを図り、条例定数を1, 524名とする。
令和 6 年 3 月 28 日	総務省消防庁より「救助用資機材・小型動力ポンプ搬送車」を無償貸付される。
令和 6 年 4 月 1 日	指揮命令系統の明確化と事務の効率化を図るため、消防団に関する業務が消防本部に移管される。
令和 6 年 9 月 30 日	西目分団第5部を廃止する。
令和 7 年 1 月 28 日	令和6年度水防功労者国土交通大臣表彰を受賞する。
令和 7 年 3 月 4 日	総務省消防庁より「救助用資機材・防災学習用資機材搭載型小型動力ポンプ積載車」を無償貸付される。

在職年数別団員実数

R7. 4. 1現在（単位：人）

分団別 年数	消防団 本 部	本 分 団	矢 分 団	島 分 団	岩 分 団	城 分 団	由 分 団	利 分 団	大 分 団	内 分 団	東 分 団	西 分 団	目 分 団	鳥 分 団	海 分 団	計
5年未満	14	67	12	5	35	6	5	13	5							162
5年以上 10年未満	2	75	16	9	44	17	6	21	10							200
10年以上 15年未満		84	19	17	34	23	11	29	25							242
15年以上 20年未満		58	18	18	20	29	21	16	35							215
20年以上 25年未満		29	15	26	13	21	12	10	31							157
25年以上 30年未満		32	10	17	5	15	24	4	43							150
30年以上	4	52	12	15	4	13	21	2	71							194
計	20	397	102	107	155	124	100	95	220							1,320

年 齢 別 団 員 実 数

R7. 4. 1現在（単位：人）

分団別 年数	消防団 本 部	本 分 団	矢 分 団	島 分 団	岩 分 団	城 分 団	由 分 団	利 分 団	大 分 団	内 分 団	東 分 団	西 分 団	目 分 団	鳥 分 団	海 分 団	計
20歳未満							2									2
20歳～24歳	3	3	2				5	1						3		17
25歳～29歳	4	13	6	1			15	2	3			4		4		52
30歳～34歳		37	10	4			15	4	1			11		6		88
35歳～39歳	1	50	16	4			42	10	11			18		32		184
40歳～44歳	1	98	20	16			39	28	23			26		30		281
45歳～49歳	2	45	22	23			25	23	17			22		30		209
50歳～54歳	1	55	5	22			8	18	12			8		28		157
55歳～59歳	3	37	14	16			2	16	8			3		24		123
60歳以上	5	59	7	21			2	22	25			3		63		207
計	20	397	102	107			155	124	100			95		220		1,320

消防団員階級別定数

R7. 4. 1現在（単位：人）

階級 分団別	団 長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	計
団 本 部	1	3			3	2	1, 144	(44)
本 荘 分 団			1	2	8	90		(420)
矢 島 分 団			1	2	7	21		(120)
岩 城 分 団			1	2	7	32		(135)
由 利 分 団			1	2	7	28		(175)
大 内 分 団			1	2	7	30		(145)
東由利分団			1	2	6	30		(115)
西 目 分 団			1	2	6	28		(115)
鳥 海 分 団			1	3	9	30		(255)
計	1	3	8	17	60	291	1, 144	1, 524

消 防 団 員 年 報 酬

R7. 4. 1現在（単位：円）

区 分	団 長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	機関員
金 額	90, 000	80, 000	78, 000	68, 000	52, 000	42, 000	36, 500	—

消 防 団 員 諸 手 当

R7. 4. 1現在（単位：円）

非常災害発生等により職務に従事した場合	8時間以内 8時間を超える	1回につき 4, 000 1回につき 8, 000
警戒、訓練の職務に従事した場合	——	1回につき 2, 500

消防団員及びポンプ車 1 台に対する人口等の比較

R7. 4. 1現在

区 分		面 積 (km ²)	人 口 (人)	世帯数 (世帯)	算 定 基 準	
					団員ポンプ数	面積、人口、世帯数
本 荘 分 団	消防団員				団員	面積 188.34 km ²
	1人につき	0.47	100.32	45.89	397 人	人口 39,826 人
	消防団ポンプ				ポンプ	世帯数 18,218 世帯
矢 島 分 団	消防団員				団員	面積 123.63 km ²
	1人につき	1.21	36.48	14.62	102 人	人口 3,721 人
	消防団ポンプ				ポンプ	世帯数 1,491 世帯
岩 城 分 団	消防団員				団員	面積 108.10 km ²
	1人につき	1.01	41.15	19.57	107 人	人口 4,403 人
	消防団ポンプ				ポンプ	世帯数 2,094 世帯
由 利 分 団	消防団員				団員	面積 96.53 km ²
	1人につき	0.62	25.24	9.40	155 人	人口 3,912 人
	消防団ポンプ				ポンプ	世帯数 1,457 世帯
大 内 分 団	消防団員				団員	面積 181.72 km ²
	1人につき	1.47	51.28	20.41	124 人	人口 6,359 人
	消防団ポンプ				ポンプ	世帯数 2,531 世帯
東 由 利 分 団	消防団員				団員	面積 150.17 km ²
	1人につき	1.50	26.78	11.38	100 人	人口 2,678 人
	消防団ポンプ				ポンプ	世帯数 1,138 世帯
西 目 分 団	消防団員				団員	面積 38.06 km ²
	1人につき	0.40	56.65	24.59	95 人	人口 5,382 人
	消防団ポンプ				ポンプ	世帯数 2,336 世帯
鳥 海 分 団	消防団員				団員	面積 322.53 km ²
	1人につき	1.47	16.00	6.71	220 人	人口 3,519 人
	消防団ポンプ				ポンプ	世帯数 1,477 世帯
	消防団員				団員	面積 322.53 km ²
	1人につき	1.47	16.00	6.71	220 人	人口 3,519 人
	消防団ポンプ				ポンプ	世帯数 1,477 世帯

※各分団地域ごとの面積は平成25年10月時点のもの。(平成25年10月以降、地域別面積は計測されていない)

消 防 ポ ン プ（積載車） 一 覧 表

R7. 4. 1現在

種別 所属			自動車登録番号	車 名	購入配置 年 月	車 両 種 別	備考	ポンプ 種 別	ポンプ 製作所	購入配置 年 月
本 庄 分 団	第一部	第 1 班	秋田800す 2988	トヨタ	H27. 10	普通積載		可 搬	芝 浦	H27. 10
		第 2 班	秋田800す 3747	トヨタ	H28. 12	普通積載		可 搬	芝 浦	H22. 7
		第 3 班	秋田800さ 7401	ニッサン	H18. 12	普通積載		可 搬	芝 浦	R 2. 9
		第 4 班	秋田800さ 6692	ニッサン	H18. 1	普通積載		可 搬	芝 浦	H18. 10
		第 5 班	秋田800す 5636	ニッサン	R 2. 1	普通積載		可 搬	芝 浦	R 2. 1
	第二部	第 1 班	秋田800さ 9816	いすゞ	H22. 9	普通積載	準中型	可 搬	トーハツ	H22. 9
		第 2 班	秋田880す 4936	トヨタ	H30. 10	普通積載		可 搬	芝 浦	H22. 7
		第 3 班	秋田800す 2989	トヨタ	H27. 10	普通積載		可 搬	芝 浦	R 5. 11
		第 4 班	秋田800す 6141	トヨタ	R 2. 10	普通積載		可 搬	芝 浦	H21. 10
		第 5 班	秋田800さ 6690	ニッサン	H18. 1	普通積載		可 搬	芝 浦	R 5. 11
		第 6 班	秋田800す 706	ニッサン	H24. 2	普通積載	準中型	可 搬	芝 浦	H30. 10
		第 7 班	秋田800す 3748	トヨタ	H28. 12	普通積載		可 搬	芝 浦	H29. 12
	第三部	第 1 班	秋田800さ 5057	ニッサン	H15. 12	普通積載		可 搬	芝 浦	H21. 10
		第 2 班	秋田800さ 8036	ニッサン	H19. 11	普通積載	準中型	可 搬	芝 浦	R 4. 12
		第 3 班	秋田800す 5512	トヨタ	R 1. 10	普通積載		可 搬	芝 浦	R 4. 12
		第 4 班	秋田800す 3750	トヨタ	H28. 12	普通積載		可 搬	芝 浦	H19. 9
	第四部	第 1 班	秋田800す 4935	トヨタ	H30. 10	普通積載		可 搬	芝 浦	H29. 12
		第 2 班	秋田800す 125	ニッサン	H23. 3	普通積載	準中型	可 搬	芝 浦	R 2. 7
		第 3 班	秋田800す 1330	ニッサン	H25. 2	普通積載	準中型	可 搬	芝 浦	H28. 11
		第 4 班	秋田880あ 2364	ダイハツ	R 6. 2	軽積載		可 搬	芝 浦	R 6. 2
	第五部	第 1 班	秋田800さ 8035	ニッサン	H19. 11	普通積載	準中型	可 搬	芝 浦	H23. 10
		第 2 班	秋田800す 2990	トヨタ	H27. 10	普通積載		可 搬	芝 浦	R 6. 10
		第 3 班	秋田800す 4251	トヨタ	H29. 9	普通積載		可 搬	芝 浦	H20. 10
		第 4 班	秋田800す 3746	トヨタ	H28. 12	普通積載		可 搬	芝 浦	H26. 10
		第 5 班	秋田800さ 7402	ニッサン	H18. 12	普通積載		可 搬	芝 浦	H27. 10
		第 6 班	秋田800さ 5058	ニッサン	H15. 12	普通積載		可 搬	芝 浦	R 1. 8
		第 7 班	秋田800す 6143	トヨタ	R 2. 10	普通積載		可 搬	芝 浦	H24. 7
		第 8 班	秋田800す 702	ニッサン	H24. 2	普通積載	準中型	可 搬	芝 浦	R 1. 8
	第六部	第 1 班	秋田800さ 7403	ニッサン	H18. 12	普通積載		可 搬	芝 浦	H30. 10
		第 2 班	秋田800す 4252	トヨタ	H29. 9	普通積載		可 搬	芝 浦	H20. 10
		第 3 班	秋田800さ 6693	ニッサン	H18. 1	普通積載		可 搬	芝 浦	H23. 10
		第 4 班	秋田800す 3751	トヨタ	H28. 12	普通積載		可 搬	芝 浦	R 5. 11
	第七部	第 1 班	秋田800さ 6691	ニッサン	H18. 1	普通積載		可 搬	芝 浦	H27. 10
		第 2 班	秋田880あ 1514	ダイハツ	H29. 1	軽積載		可 搬	ラビット	H29. 1
		第 3 班	秋田800さ 8034	ニッサン	H19. 11	普通積載	準中型	可 搬	芝 浦	H28. 11
		第 4 班	秋田800す 5513	トヨタ	R 1. 10	普通積載		可 搬	芝 浦	H26. 10
		第 5 班	秋田800す 1329	ニッサン	H25. 2	普通積載	準中型	可 搬	芝 浦	R 1. 9

所属		種別	自動車登録番号	車 名	購入配置 年 月	車 両 種 別	備 考	ポンプ 種 別	ポンプ 製作所	購入配置 年 月
矢 島 分 団	第一部	第 1 班	秋田800さ 9557	ニッサン	H22. 3	普通積載	準中型	可 搬	トーハツ	H22. 3
	第二部	第 2 班	秋田880あ 2391	ダイハツ	R 6. 3	軽積載		可 搬	トーハツ	R6. 3
	第三部	第 3 班	秋田800さ 8865	ニッサン	H21. 3	普通積載	準中型	可 搬	トーハツ	H21. 3
	第四部	第 4 班	秋田800す 4464	トヨタ	H30. 1	普通積載		可 搬	トーハツ	H30. 1
	第五部	第 5 班	秋田880あ 2365	ダイハツ	R 6. 2	軽積載		可 搬	芝 浦	R6. 2
	第六部	第 6 班	秋田880あ 2366	ダイハツ	R 6. 2	軽積載		可 搬	芝 浦	R6. 2
岩 城 分 団	第一部	第 1 班	秋田880あ 2450	ダイハツ	R 6. 12	軽積載		可 搬	芝 浦	H29. 10
	第二部	第 1 班	秋田880あ 1534	スズキ	H29. 3	軽積載		可 搬	芝 浦	H24. 11
	第三部	第 1 班	秋田880あ 863	スズキ	H24. 2	軽積載		可 搬	芝 浦	H21. 11
	第四部	第 1 班	秋田880あ 1278	スズキ	H27. 3	軽積載		可 搬	芝 浦	H23. 11
		第 2 班	秋田880あ 759	スズキ	H23. 4	軽積載		可 搬	芝 浦	H27. 11
		第 3 班	秋田 80あ 1646	三 菱	H16. 1	軽積載		可 搬	芝 浦	H28. 11
		第 4 班	秋田 80あ 1692	三 菱	H16. 6	軽積載		可 搬	芝 浦	H28. 11
	第五部	第 1 班	秋田880あ 1408	スズキ	H28. 3	軽積載		可 搬	芝 浦	H22. 10
		第 2 班	秋田880あ 998	スズキ	H25. 2	軽積載		可 搬	芝 浦	H20. 10
		第 3 班	秋田880あ 566	三 菱	H21. 11	軽積載		可 搬	芝 浦	H28. 11
	第六部	第 1 班	秋田880あ 1152	スズキ	H26. 3	軽積載		可 搬	芝 浦	H18. 9
		第 2 班	秋田880あ 1652	スズキ	H30. 1	軽積載		可 搬	芝 浦	H26. 11
		第 3 班	秋田880あ 565	三 菱	H21. 11	軽積載		可 搬	芝 浦	H17. 11

所属		種別	自動車登録番号	車 名	購入配置 年 月	車 両 種 別	備 考	ポンプ 種 別	ポンプ 製作所	購入配置 年 月
由利分団	第一部	第1班	秋田800す 3083	トヨタ	H27. 11	普通積載		可 搬	ラビット	H27. 11
		第2班	秋田800さ 9559	ニッサン	H22. 3	普通積載	準中型	可 搬	トーハツ	H22. 3
	第二部	第1班	秋田800す 5035	トヨタ	H30. 12	普通積載		可 搬	トーハツ	H30. 12
		第2班	秋田800さ 8033	ニッサン	H19. 11	普通積載	準中型	可 搬	トーハツ	H19. 11
	第三部	第1班	秋田800す 1324	ニッサン	H25. 2	普通積載	準中型	可 搬	トーハツ	H25. 2
		第2班	秋田800す 5034	トヨタ	H30. 12	普通積載		可 搬	トーハツ	H30. 12
	第四部	第1班	秋田800す 3082	トヨタ	H27. 11	普通積載		可 搬	ラビット	H27. 11
		第2班	秋田800さ 8863	ニッサン	H21. 3	普通積載	準中型	可 搬	トーハツ	H21. 3
	第五部	第1班	秋田800す 5036	トヨタ	H30. 12	普通積載		可 搬	トーハツ	H30. 12
		第2班	秋田800す 2583	トヨタ	H27. 1	普通積載		可 搬	トーハツ	H27. 2
	第六部	第1班	秋田800す 771	ニッサン	H24. 3	普通積載	準中型	可 搬	トーハツ	H24. 3
		第2班	秋田800さ 9884	ニッサン	H22. 10	普通積載	準中型	可 搬	トーハツ	H22. 10
		第3班	秋田800す 4462	トヨタ	H30. 1	普通積載		可 搬	トーハツ	H30. 1
大内分団	第一部	第1班	秋田800す 4461	トヨタ	H30. 1	普通積載		可 搬	トーハツ	H30. 1
		第2班	秋田800す 5616	トヨタ	R 1. 12	普通積載		可 搬	トーハツ	R 1. 12
	第二部	第1班	秋田800さ 6753	ニッサン	H18. 2	普通積載		可 搬	トーハツ	H18. 3
		第2班	秋田800さ 6752	ニッサン	H18. 2	普通積載		可 搬	トーハツ	H18. 3
	第三部	第1班	秋田800す 1993	トヨタ	H26. 3	普通積載		可 搬	トーハツ	H26. 3
		第2班	秋田880あ 2164	ダイハツ	R 4. 5	軽積載		可 搬	芝 浦	R4. 5
	第四部	第1班	秋田800さ 8864	ニッサン	H21. 3	普通積載	準中型	可 搬	トーハツ	H21. 3
		第2班	秋田880あ 2451	ダイハツ	R 6. 12	軽積載		可 搬	芝 浦	R6. 12
	第五部	第1班	秋田800す 2585	トヨタ	H27. 2	普通積載		可 搬	トーハツ	H27. 2
		第2班	秋田800さ 9558	ニッサン	H22. 3	普通積載	準中型	可 搬	トーハツ	H22. 3
		第3班	秋田880あ 2163	ダイハツ	R 4. 5	軽積載		可 搬	芝 浦	R4. 5
	第六部	第1班	秋田880あ 2276	ダイハツ	R 5. 3	軽積載		可 搬	トーハツ	R5. 3
		第2班	秋田880あ 2162	ダイハツ	R 4. 5	軽積載		可 搬	芝 浦	R4. 5
		第3班	秋田800さ 4748	ニッサン	H15. 9	普通積載		可 搬	芝 浦	H15. 9

所属		種別	自動車登録番号	車 名	購入配置 年 月	車 両 種 別	備 考	ポンプ 種 別	ポンプ 製作所	購入配置 年 月
東 由 利 分 団	第一部	第 1 班	秋田800さ 9560	ニッサン	H22. 3	普通積載	準中型	可 搬	トーハツ	H22. 3
		第 2 班	秋田880あ 2157	ダイハツ	R 4. 5	軽積載		可 搬	芝 浦	R4. 5
	第二部	第 1 班	秋田880あ 2367	ダイハツ	R 6. 2	軽積載		可 搬	芝 浦	R6. 2
		第 2 班	秋田800す 6163	トヨタ	R 2. 10	普通積載		可 搬	トーハツ	R 2. 10
		第 3 班	秋田880あ 2165	ダイハツ	R 4. 5	軽積載		可 搬	芝 浦	R4. 5
	第三部	第 1 班	秋田800す 6148	トヨタ	R 2. 10	普通積載		可 搬	トーハツ	R 2. 10
		第 2 班	秋田800あ 2277	ダイハツ	R 5. 3	軽積載		可 搬	トーハツ	R5. 3
	第四部	第 1 班	秋田800す 3084	トヨタ	H27. 11	普通積載		可 搬	ラビット	H27. 11
		第 2 班	秋田800す 3756	トヨタ	H28. 12	普通積載		可 搬	トーハツ	H28. 12
		第 3 班	秋田880あ 2279	ダイハツ	R 5. 3	軽積載		可 搬	トーハツ	R5. 3
		第 4 班	秋田800さ 906	ニッサン	H12. 2	普通積載		可 搬	芝 浦	H12. 2
	第五部	第 1 班	秋田800さ 9883	ニッサン	H22. 10	普通積載	準中型	可 搬	トーハツ	H22. 10
		第 2 班	秋田880あ 2278	ダイハツ	R 5. 3	軽積載		可 搬	トーハツ	R5. 3
		第 3 班	秋田880あ 2368	ダイハツ	R 6. 2	軽積載		可 搬	芝 浦	R6. 2
西 目 分 団	第一部	第 1 班	秋田800す 772	ニッサン	H24. 3	普通積載	準中型	可 搬	トーハツ	H24. 3
		第 2 班	秋田800す 1995	トヨタ	H26. 3	普通積載		可 搬	トーハツ	H26. 3
		第 3 班	秋田880あ 1153	スズキ	H26. 3	軽積載		可 搬	芝 浦	H26. 3
	第二部	第 1 班	秋田800す 1994	トヨタ	H26. 3	普通積載		可 搬	トーハツ	H26. 3
		第 2 班	秋田880あ 1154	スズキ	H26. 3	軽積載		可 搬	芝 浦	H26. 3
		第 3 班	秋田880あ 1155	スズキ	H26. 3	軽積載		可 搬	芝 浦	H26. 3
	第三部	第 1 班	秋田800す 2586	トヨタ	H27. 1	普通積載		可 搬	トーハツ	H27. 1
		第 2 班	秋田880あ 1282	スズキ	H27. 3	軽積載		可 搬	芝 浦	H27. 3
		第 3 班	秋田880あ 1156	スズキ	H26. 3	軽積載		可 搬	芝 浦	H26. 3
	第四部	第 1 班	秋田800す 1325	ニッサン	H25. 2	普通積載	準中型	可 搬	トーハツ	H25. 2
		第 2 班	秋田880あ 1133	スズキ	H26. 2	軽積載		可 搬	芝 浦	H26. 2
		第 3 班	秋田880あ 1281	スズキ	H27. 3	軽積載		可 搬	芝 浦	H27. 3

所属		種別	自動車番号	車 名	購入配置 年 月	車 両 種 別	備 考	ポンプ 種 別	ポンプ 製作所	購入配置 年 月
鳥 海 分 団	本部		秋田800さ 7428	ニッサン	H19. 1	普通積載		可 搬	トーハツ	H19. 1
	第一部	第1班	秋田800さ 8163	日 野	H20. 2	ポンプ車	準中型	自動車	日 機	H20. 2
		第2班	秋田800さ 9885	ニッサン	H22. 10	普通積載	準中型	可 搬	トーハツ	H22. 10
	第二部	第1班	秋田880あ 2167	ダイハツ	R 4. 5	軽積載		可 搬	芝 浦	R 4. 5
		第2班	秋田800す 6152	トヨタ	R 2. 10	普通積載		可 搬	トーハツ	R 2. 10
	第三部	第1班	秋田800す 6159	トヨタ	R 2. 10	普通積載		可 搬	トーハツ	R 2. 10
		第2班	秋田800す 5607	トヨタ	R 1. 12	普通積載		可 搬	トーハツ	R 1. 12
	第四部	第1班	秋田800す 774	ニッサン	H24. 3	普通積載	準中型	可 搬	トーハツ	H24. 3
		第2班	秋田800さ 6724	ニッサン	H18. 2	普通積載		可 搬	トーハツ	H18. 2
	第五部	第1班	秋田800さ 9556	ニッサン	H22. 3	普通積載	準中型	可 搬	トーハツ	H22. 3
		第2班	秋田800す 5608	トヨタ	R 1. 12	普通積載		可 搬	トーハツ	R 1. 12
	第六部	第1班	秋田800す 1323	ニッサン	H25. 2	普通積載	準中型	可 搬	トーハツ	H25. 2
		第2班	秋田800さ 7430	ニッサン	H19. 1	普通積載		可 搬	トーハツ	H19. 1
	第七部	第1班	秋田800あ 2452	ダイハツ	R 6. 12	軽積載		可 搬	芝 浦	R6. 12
		第2班	秋田880あ 2166	ダイハツ	R 4. 5	軽積載		可 搬	芝 浦	R 4. 5

消 防 水 利 施 設 状 況

R7. 4. 1現在

地 域 区 分		合 計	本 荘	矢 島	岩 城	由 利	大 内	東由利	西 目	鳥 海	
合 計		3, 208	985	276	169	318	490	324	340	306	
消 火 栓	小 計	1, 853	725	155		136	284	167	208	178	
	公 設	1, 825	712	155		136	282	165	197	178	
	私 設	28	13				2	2	11		
防 火 水 槽	公 設	小 計	1, 213	204	114	162	173	196	148	107	109
		100㎡以上	15	4						11	
		60㎡以上 100㎡未満	95	39		24	7	2		18	5
		40㎡以上 60㎡未満	1, 039	154	112	130	152	182	143	74	92
		20㎡以上 40㎡未満	64	7	2	8	14	12	5	4	12
	私 設	小 計	65	36	3	4		7	4	11	
		100㎡以上	4			2		1	1		
		60㎡以上 100㎡未満	4	3						1	
		40㎡以上 60㎡未満	44	26	3	2		3		10	
		20㎡以上 40㎡未満	13	7				3	3		
	合 計		77	20	4	3	9	3	5	14	19
そ の 他	河 川	3	2						1		
	海 ・ 湖	1							1		
	プ ー ル	28	13	2	3	1	3	3	2	1	
	濠・池等	14	2			5		2		5	
	そ の 他	31	3	2		3			10	13	

消 防 団 出 動 状 況

R6. 1. 1～R6. 12. 31

区分 地区別出動		計			管 轄 内			管 轄 外		
		回数	台数	人員	回数	台数	人員	回数	台数	人員
本庄分団	計	20	133	1,010	20	133	1,010			
	火 災	3	3	43	3	3	43			
	警 戒	8	35	149	8	35	149			
	その他災害									
	訓 練	9	95	818	9	95	818			
矢島分団	計	14	55	525	14	55	525			
	火 災									
	警 戒									
	その他災害	5	24	105	5	24	105			
	訓 練	9	31	420	9	31	420			
岩城分団	計	10	83	450	10	83	450			
	火 災	1	14	58	1	14	58			
	警 戒									
	その他災害	3	11	43	3	11	43			
	訓 練	6	58	349	6	58	349			
由利分団	計	19	179	1,276	19	179	1,276			
	火 災	4	19	141	4	19	141			
	警 戒									
	その他災害	8	93	448	8	93	448			
	訓 練	7	67	687	7	67	687			
大内分団	計	14	77	447	14	77	447			
	火 災	2	6	40	2	6	40			
	警 戒	3	5	22	3	5	22			
	その他災害	2	4	21	2	4	21			
	訓 練	7	62	364	7	62	364			
東由利分団	計	14	86	435	14	86	435			
	火 災	1	1	7	1	1	7			
	警 戒									
	その他災害	5	27	107	5	27	107			
	訓 練	8	58	321	8	58	321			
西目分団	計	9	67	395	9	67	395			
	火 災									
	警 戒									
	その他災害	1	1	3	1	1	3			
	訓 練	8	66	392	8	66	392			
鳥海分団	計	19	105	685	19	105	685			
	火 災	7	35	141	7	35	141			
	警 戒									
	その他災害	2	6	19	2	6	19			
	訓 練	10	64	525	10	64	525			

消 防 年 報

[令和 6 年版]

令和 7 年 7 月 発行

由 利 本 荘 市 消 防 本 部

〒015-0801 秋田県由利本荘市美倉町 2 7 番地 2

総務課 TEL 0184-22-4282 FAX 0184-23-2748

E-mail fdhonbu-soumu1@city.yurihonjo.lg.jp

.....

警 防 課	TEL	0184-22-4283
-------	-----	--------------

救 急 課	TEL	0184-22-4290
-------	-----	--------------

予 防 課	TEL	0184-22-4287
-------	-----	--------------

通 信 指 令 課	TEL	0184-22-4292
-----------	-----	--------------

由利本荘市消防署	TEL	0184-22-0011
----------	-----	--------------
